



2017年 第12回 長崎地区大会 (ボウリングの部)



7月9日(日)長崎ラッキーボウルにて、ボウリング競技の部が行われ、総勢 男子32名、女子8名が参加しました。

アスリート代表 谷山さん(夜)白石さん(昼)藤崎さん(佐世保)の力強い選手宣誓の後、競技開始。アスリートの皆さん一人ひとり、日頃の力を発揮しようと頑張っておりました。プレー中は、投げることに喜んだり悔しがったりしながら、アスリートもファミリーもとても盛り上がりました。何より皆さん、楽しくプレーすることができたと思います。

表彰式では、頑張ったアスリートの皆さん、誇らしげにメダルを受け取っていました。



準備体操

選手宣誓



今回お世話になりました、お二人のコーチから、お言葉をいただきました。

浦川忠義 コーチ

今回初めて参加させていただきました。
皆さん日頃の練習とは少しちがって実力
を出しきれない方もいたようですね。

しかし、保護者の方々の応援をうけ最後
までプレーしていました。

楽しい大会に参加できてよかったです。



山口茂己 コーチ

今大会は普段のリーグと違って、アスリ
ートの皆さんの意気込みが違っていたみ
たいでした。もちろん、父兄の皆様も応援
に熱が入っていたことと思います。

お弁当、ありがとうございました。
コーチ陣の皆様とお弁当をいただきなが
ら、一言二言話し合いました。「良き大会
だったね！」と。

もっと和を広げ、長崎、佐世保以外の市
からも SO アスリートになって、一人でも
多く参加してくれることを望む心です。



アスリートの皆さん、来年も頑張りましょうね！！

今大会でお世話になったコーチ、ファミリーの皆様、本当にありがとうございました。

(長崎ボウリング ファミリー 蔵本・榎田)

ボウリング 長崎・昼の部のコーチを紹介します！

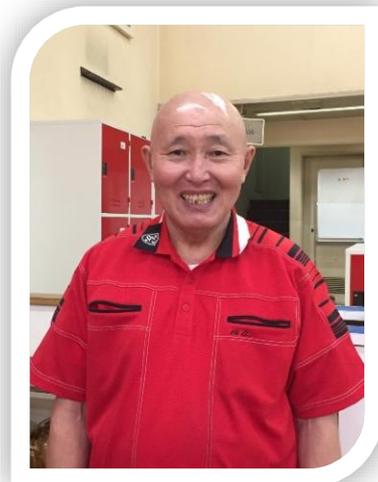
～コーチに聞いてみました～

- ① S0ボウリングに関わることになったきっかけは？
- ② アスリートへ接する時に心がけていること。
- ③ ファミリーへの要望は？
- ④ これからのS0に望むことは？

山口茂己コーチ（S22.4.17 生まれ）

ボウリング歴：15年 趣味や好きな事：ボウリング、釣り

- ① 粒崎コーチに誘われて、自分自身何かボランティア活動をやりたいと思っていたので！！（ひとり身になったので…）
- ② アスリートと同じ目線で、そして、アスリートの気持ちを感じ、楽しんで投げてもらおうことを心がけています。
- ③ “絆” アスリート、ファミリー、コーチの絆を大切にこれからもやっていけたらと思っています(^_^)
- ④ 数多くの“絆”を大切に、ファミリーたちとアスリートと一緒に投げられたら、もっともっと“絆”が出来ると思います。（月に1回とか）

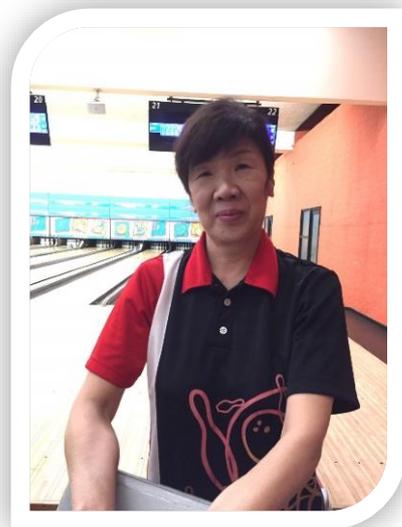


古賀恵子コーチ（S32.12.19 生まれ）

まだまだ気持ちは若いですよ♪

ボウリング歴：10年 趣味や好きな事：水泳・陶芸・書道

- ① 粒崎コーチからのおさそいで！ 私自身水泳をやっているの、少しでもアスリートの気持ちを伝えたいと思っています！！
- ② ひとりひとりの体調に気を付けながら、ひとりひとりに合ったアドバイスが出来るように、また楽しんで投げられるように心がけています。
- ③ 昼の部の人数が少なくなるのが心配ですが、和気あいあいと楽しくと思っています。
- ④ スポーツの楽しさ、達成感を感じて、多くの人と交流し、幾つになっても長く参加できるようにと思っています(^_^)



ボウリング昼の部は、現在3名のコーチと7名のアスリートが参加しています。

少ない人数ですが、みんな仲良く・元気よく・楽しく投げています(^o^)/~~~~●

興味を持たれた方は、ぜひ、一緒にボウリングを楽しみましょう♪

（長崎ボウリングファミリー 川越 順子）

水泳競技の部

第12回地区大会が開催されました

6月25日(日) なめしスイミングセンター

アスリート51名・ボランティア53名・委嘱役員19名・ファミリー100名超

今回は、初めての地区大会参加となった末吉さんに、感想を伺ってみました！

～始めたころ～

スイミングに通い始めたのは昨年11月末からで、ちょうど半年くらいの時期に大会参加となりました。最初、参加のお誘いを聞いた時には参加できる競技など無いと思いましたが、ビート板も使えるしサポートもあると聞いて、どうにかなるさ！の心意気で練習に通いました。

～大会出場～

しかし、大会に出るからと無理な指導はなく、かと言って目標はあるので充実した練習内容で、本番のビート板競技ではこれまでにない好タイムでゴールできました。

競技種目は年齢別に15メートルから100メートルの種目があり、個人のレベルに合わせて参加できます。

サポートも選手1人（あるいは2人）に1人の担当ボランティアの方が付き、出場の順番が来ると集合場所まで付添い、待ち時間も一緒に過ごしていただきました。



楽しそうな表情の娘です

会話の出来ない娘ですが不安を感じることは無かったと思います。

本番前日の練習では「みなさん緊張からいつものような動きが出来なかった」とコーチからお話がありましたが、当日は練習の成果を出せた競技内容でした。



リレーを終えたなめしの仲間たち

～チャレンジしてみて～

何かを始めようとする時、続くだろうか？出来るだろうか？指導者に迷惑をおかけしないだろうか？不安は尽きません。本人に聞いても何をするのか理解力は低く、結局は保護者が判断することになるのですが、始めてみて良い結果が得られると「良かった！」の一言につきます。



プールサイドはすごい人数になりました

水泳大会を終えて、ホッと一息ついた頃、新聞に娘の競技中の写真が掲載されビックリ！改めて余韻を楽しみました。

これからも、何事も挑戦を続けることで諦めていた色々なことが可能になるのかもしれないと思える今回の大会参加でした。

いつの日かバタフライで競技に参加できる日が来るかもしれません！と、親バカで締めさせていただきます。
(なめしプール ファミリー 末吉 未僖代)



↑ 水泳連盟の方々が
審判員をして下さいます



↑ ボランティアさんのおかげ
でファミリーも大助かり



↑ ボランティアさんと



↑ 泳ぎ切って、みんな輝いています



↑ メダルをもらえてとっても嬉しそう

会場提供:なめしスイミングセンター

ご協力:長崎市水泳連盟、JAIFA、ソニー生命、ながさきSC、長崎大学全学・医学・歯学水泳部、くれよんメイト
その他ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

アスリートが通う！ 児童デイサービスを



紹介します



遊歩の会の基本方針

- You・・・あなたの気持ちを大切にします。みんなが楽しいと思える社会を作ります。
- Useful・・・あなたが「してほしい」サービスを選べるようにします。生涯を通して地域社会で支え合って生活できる居場所づくりを目指します。
- Home・・・家族とのつながり、一人ひとりの人権を大切にし、穏やかで温かい人間関係を実現する努力をします。
- Open・・・地域社会に開かれた事業所を目指します。



「ただいま！」元気な声でやってきた子どもたちが「家族や兄弟と遊ぶような」賑やかな場所、それが**ふれふれ遊歩**です。

小学生から高校生まで個性あふれる仲間たちが、ふれふれハウスを拠点として色々な失敗、様々な成功、仲間と共に過ごす喜び。

笑顔いっぱい、地域で賑やかに歩みだしています。

(東プール ファミリー 田中 貴子)

佐世保支部の陸上を紹介します



スペシャルオリンピックスの皆様、
こんにちは！！

今回は佐世保支部の陸上部をご紹介します。

佐世保支部は宮崎ヘッドコーチを中心に、短距離チーム・長距離チーム・ジュニアチームに分かれ練習に励んでいます。

短距離は自らも現役バリバリの選手であるコーチの指導で専門的なトレーニングを行い、記録も全体的に伸びています。

写真(→)は、短距離走に必要なトレーニングの風景です。

全国大会に出場経験のあるトップアスリートも数名おり、高レベルの練習を行っています。



長距離チームは、筆者の指導で（指導と言えるか疑問ですが）走り込みや筋力トレーニングを行っています。

筆者が「筋トレ大好き人間」であるため、アスリートは大変なようです。（←写真はその一コマ）暑い日が続きますが大会に備え力を蓄えています。

ジュニアチームは、小学生までのアスリートを中心に、熱血コーチの指導を受けがんばっています。

特にその走り込みは、時々、長距離チームを超えているかも……。 (写真→はボールゲームの一コマ)



アスリートは性格も走力も様々ですが、全員がんばっていますので、彼ら（彼女ら）の未来を応援してあげてください。

(佐世保支部 陸上部コーチ 林田)

事務局便り



1 大村市で水泳コーチクリニックを開催しました。

大村市で水泳プログラムが5月よりスタートしましたが、コーチ育成のため、8月20日(日)にコーチクリニックを開催しました。

内容は、ジェネラルオリエンテーション(SOって何?)、アスリート理解(アスリートとどう向き合えばいいの?)それと水泳についての知識、実技(教え方の具体的方法)でした。講師としてSON・福岡より小村トレーナーと、熊本より山田トレーナーが、また、今回は新たな試みとして手話通訳の方たちのご協力をいただきました。



参加者は大村市、長崎市、諫早市、佐賀県より、ファミリー、ボランティアを含め約30名程でした。他にアスリート8名が加わり実践的な講習会でした。

水泳実技では大村ビートスイミング様のご好意で、施設を提供していただき、素晴らしいコーチクリニックを開くことができました。また、大村プールのファミリーの方々には、準備等でご協力いただき感謝いたしております。

2 第6回SON・日本九州・沖縄ブロック大会IN大分大会

11月4日(土)、5日(日)大分市、佐伯市で上記大会が開催されますが、長崎よりアスリートが陸上で15名、水泳16名、ボウリング3名の計34名が参加します。その他コーチを含めると55名近くの選手団となりますが、次号の機関紙で内容などについて報告いたします。

3 ナショナルミーティング(NM)が開催されました。

8月5日(土)アスリート、ファミリー、ボランティア、支援企業を対象として、名古屋市でNMが開催されました。

開催は、SO活動に参加する人たちが一同に会し、地区組織を越えて交流を図ることで各地区の活動の発展を図ることを目的とするものです。

内容は有森理事長の基調講演、全国から選抜された10名のアスリートによるスピーチコンテスト、地区組織代表による活動報告などでした。

長崎からは池田スポーツプログラム委員長、山下陸上ヘッドコーチ、中村陸上コーチが出席しました。NMは2年に一回開催されます。次回は陸上以外のプログラムからの参加も願っています。

4 「かっちえて」10号の編集担当は、なめしプール、東プール、長崎ボウリング(昼・夜)の各プログラムでした。

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・長崎

理事長 植松 俊徳

〒850-0027 長崎市桶屋町56 電話/ファックス (095) 823-3575

メール son_nagasaki@son.or.jp ホームページ <http://www.son-nagasaki.jp/>